

政府・中国電力回答への コメント

2009. 1. 20

松江

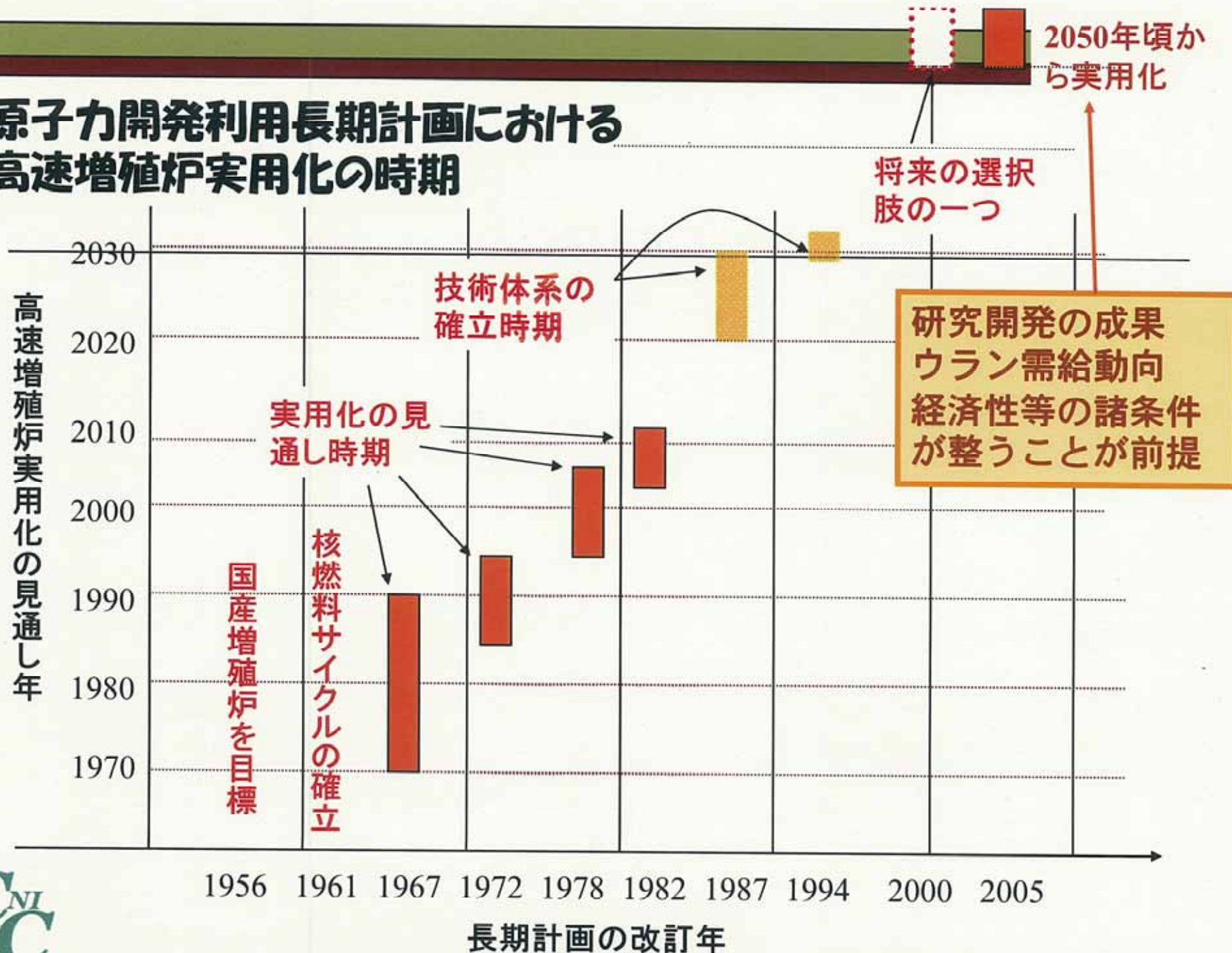
原子力資料情報室 共同代表

伴英幸

エネルギー回答1 核燃料サイクルの確立

明確な核燃料サイクルの実用化のプロセスが
示されていない

原子力開発利用長期計画における 高速増殖炉実用化の時期



高速増殖炉開発から撤退した国々

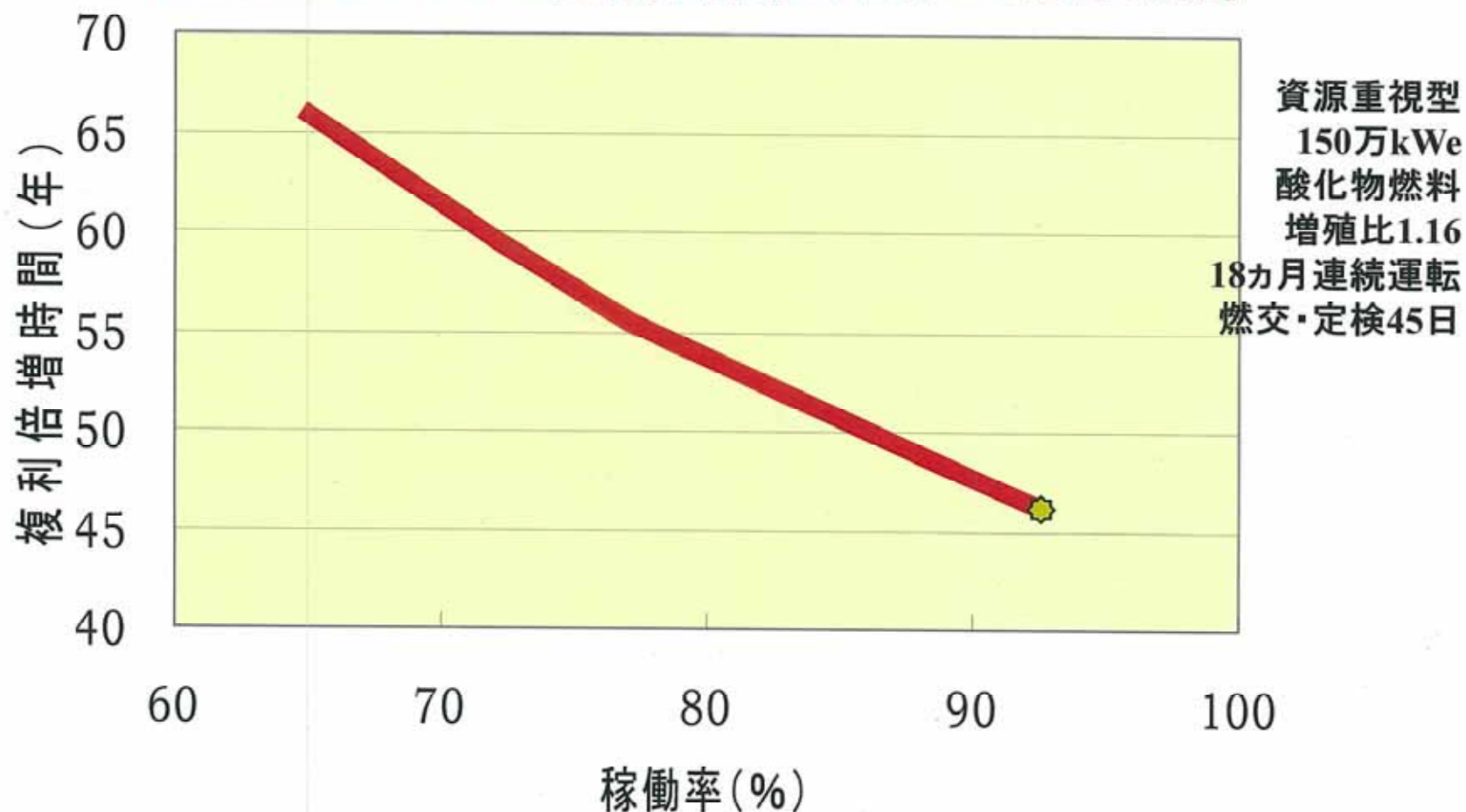
- アメリカ: 実験炉の段階で撤退
- イギリス: 原型炉の段階で撤退
- ドイツ: 原型炉の段階で撤退
- フランス: 実証炉の段階で撤退
- 日本？

スーパーフェニックス閉鎖決定

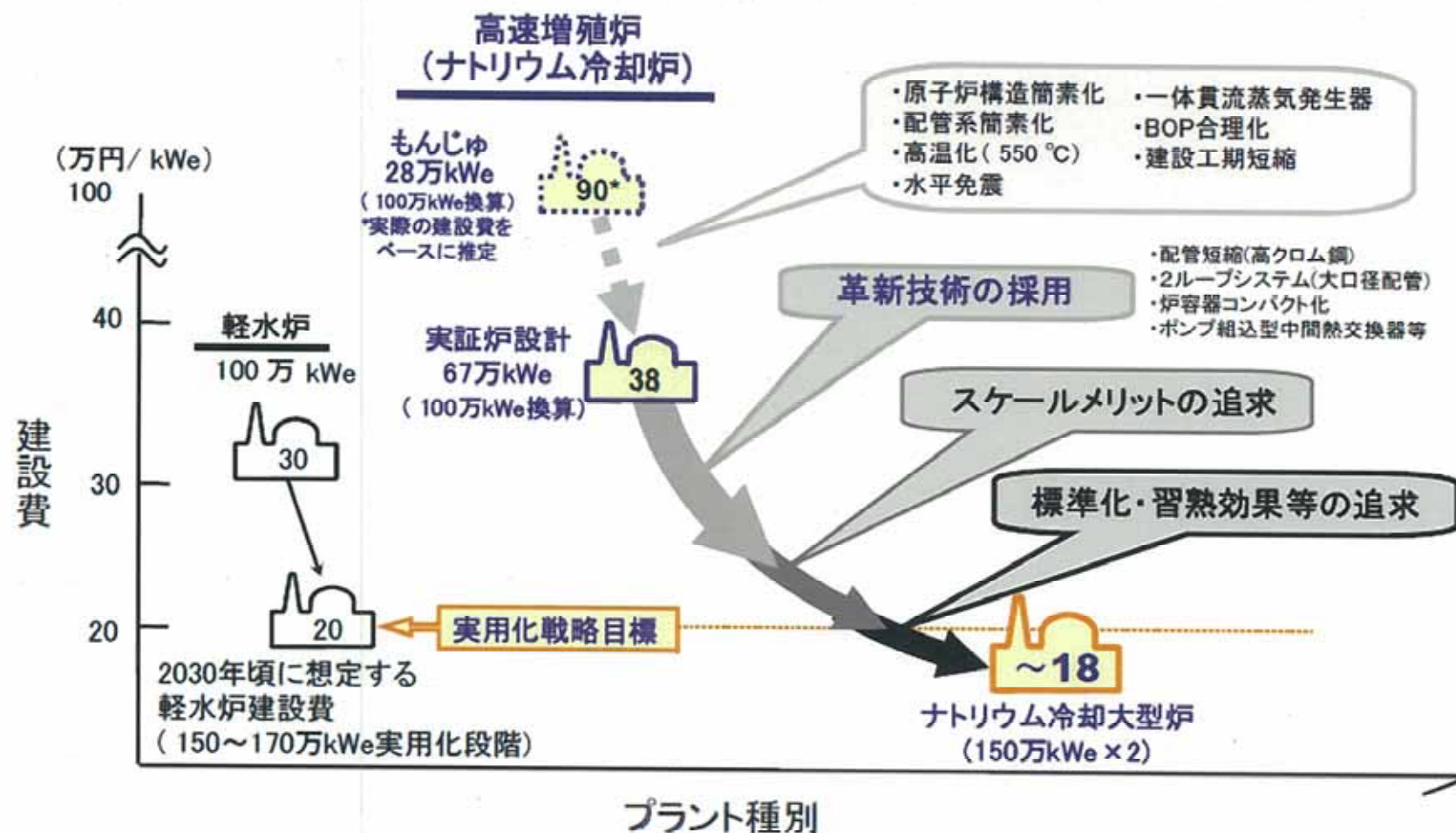
原子力産業が我が国にとって非常に重要であるからといって、民主主義のルールに従わずに済むものではないし、経費が高すぎ、成功が確実でないようなプロジェクトを続けていくべきものではない。従ってスーパーフェニックスと呼ばれる高速増殖炉は将来的に放棄する。

増殖しない高速増殖炉

有望とされるナトリウム型高速増殖炉のプルトニウム倍增時間



ナトリウム冷却炉コストダウン検討の推移



エネ庁回答2中国電力回答2 使用済みMOX燃料の処理

着実に実施される具体的な計画は示されていない
第二再処理が遅れる場合の対策は示されていない

使用済みMOX燃料の再処理

- MOX使用済み燃料貯蔵は長期にわたる
 - 2045年を数年超えると中国電力の貯蔵容量を超える
 - 国の政策に従う？
 - 第二再処理は2010年ごろから検討を開始
 - 六か所再処理工場の実績・高速増殖炉の進捗状況・核不拡散の国際状況・柔軟性にも配慮
- ⇒建設含めて未決定